

取扱説明書

国家検定合格番号：第TM435号

明日の安全をひらく

TOYO SAFETY

URL:https://www.toyo-safety.co.jp

日本呼吸用保護具工業会会員

東洋物産工業株式会社

〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴21-1

☎ 消費者相談室：0794-83-0155

- この度は当社製取替え式防じんマスクTOYO No.1840-6をお買い上げ頂き、お礼申し上げます。取替え式防じんマスクを使用する前にこの説明書を最後まで読んで頂き、充分ご理解の上使用してください。【この説明書は読んだあと大切に保管してください。】
- 疑問や不明な点がございましたら、右記の当社消費者相談室までご連絡ください。
- この説明書を紛失した場合も同室までご請求ください。

【特長】

- ①小形・軽量で疲れにくい。
- ②コンパクトで、視野が広く足元までよく見えます。
- ③ろ過材は高性能な超極細繊維の「電石」不織布東レトレミクロン®を使用し、折りタタミ式特殊構造になっておりますので、有効面積が広く、吸気抵抗が非常に小さく高性能です。
- ④フィットチェッカーにより、作業中随時フィットテストが容易に行えます。
- ⑤一本式しめひもに調整金具が付いているので簡単に接顔できます。

【使用範囲】 アスベスト作業レベル3(濃度:0.15本/cm³以下)

- ①本品は鉱物性粉じん等、粒子物質を吸入することにより人体に害を及ぼすおそれがある場所に使用する防じんマスクです。
- ②厚生労働省基発第0207006号(平成17年2月7日)「防じんマスクの選択、使用等について」に従い、使用してください。

⚠ 危険

防じんマスクは下記の使用範囲を絶対にお守りください。  
下記の使用範囲を守らないと、死亡もしくは重症に至る可能性が高くなります。

- ①酸素濃度18%未満の環境下では、酸素欠乏のため死亡または酸素欠乏症になりますので、絶対に使用しないでください。  
特にタンク、井戸の中などでは酸素欠乏症になりやすいので使用しないでください。
- ②管理濃度が0.1mg/m³以下の粉じん等を飛散する作業場所で使用できます。
- ③金属ヒューム(溶接ヒュームを含む)を飛散する作業場所等で使用できます。  
ただし、オイルミスト等が存在する作業場所では使用しないでください。
- ④有毒ガスが存在している場所では、有毒ガスを除去できませんので絶対に使用しないでください。
- ⑤環境空気汚染の原因物質が不明な場所では、絶対に使用しないでください。
- ⑥農薬を散布する作業場所等で使用できます。ただし、土壌くん蒸剤用には絶対に使用しないでください。
- ⑦放射線粉じんが発生する作業、ダイオキシン類の曝露のおそれがある作業、吹付塗装作業では、絶対に使用しないでください。
- ⑧アスベスト作業レベル3(濃度:0.15本/cm³以下)では使用可能ですが、左記以上の作業レベルでは絶対に使用しないでください。

【使用上の注意事項】

⚠ 警告

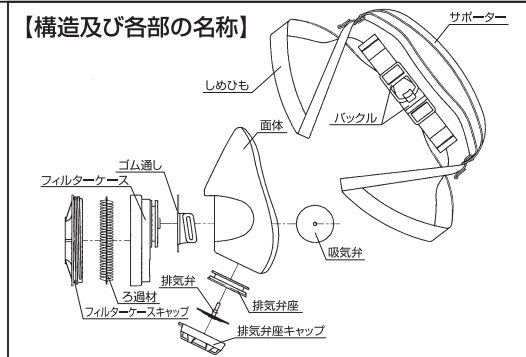
防じんマスク本来の機能を発揮するために下記の事項をお守りください。  
下記の事項を守らないと、死亡もしくは重症に至る可能性が高くなります。

- ①労働衛生に関する知識、経験を有する者を作業場毎に管理責任者に選任し、適正な着用、取り扱い方法等について指導を行わせるとともに適正な保守、管理に当たらせてください。
- ②使用前に本品が使用用途に適合しているか、確認してください。
- ③マスク装着後、フィットテストを必ず行い、また、作業中も随時フィットテストを行い、漏れがないようにしてください。
- ④漏れが生じるので、タオルなどを当てた上からマスクを着用しないでください。  
また、ひげ、もみあげ、前髪等がマスクと顔面の間に入り込んだ状態で使用しても漏れが発生します。
- ⑤面体や部品が変形しますので高温や高熱作業場所での使用は避けてください。
- ⑥息が苦しくなった時、粉じんの流入を感じた時、アレルギー等で皮膚に異常を感じた時、部品が破損した時は、直ちに、作業を中止し、安全な場所でマスクを外してください。
- ⑦ろ過材に付着した粉じん等の除去のために、水洗いする、強く叩く、エアで吹く等必要以上の力を加える行為は絶対にしないでください。  
(ろ過材が損傷し、機能が発揮できません。)
- ⑧グラインダー作業、溶接作業等で火花、スパッタ等がろ過材に当たらないようにしてください。  
(ろ過材が損傷し、機能が発揮できなくなり、大変危険です。)
- ⑨ろ過材は乾燥状態で使用してください。
- ⑩改造は絶対しないでください。

【性能】防じんマスクのランク：RS2

	防じんマスクの規格 (厚生労働省)	社内基準値
粒子捕集効率 (NaCl)	95%以上	95%以上
吸気抵抗	80Pa以下	80Pa以下
排気抵抗	70Pa以下	70Pa以下
吸気抵抗上昇値	—	240Pa以下
二酸化炭素濃度上昇値	1.0%以下	1.0%以下
排気弁の作動気密	15秒以上	15秒以上
重量	—	84±8g

【構造及び各部の名称】





## 警告

点検、フィットテスト、部品交換等は有害物質等がない清潔な場所で行ってください。  
下記の事項を守らないと、死亡もしくは重症に至る可能性が高くなります。

### 【使用前の点検】

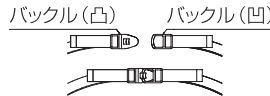
- 下記のような点に異常が認められた場合は、新しいマスクまたは、新しい部品と交換してください。
- ① マスクの各部に亀裂、穴あき、または、著しい変形等がないか。
- ② ろ過材に収縮、破損もしくは著しい変形等がないか。
- ③ ろ過材が正しく取り付けられているか。
- ④ ろ過材に著しく粉じんが附着していないか。
- ⑤ 排気弁、吸気弁が正しく取り付けられているか、また、弾性は充分に保たれているか。
- ⑥ 排気弁、排気弁座、吸気弁に亀裂、変形等がないか。
- ⑦ 装着時に著しい息苦しさがないか。
- ⑧ しめひもが十分に保たれているか、また、バックル、サポーターに損傷、破損がないか。

### 【マスクの付け方、外し方】

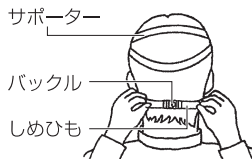
- ① サポーターを頭部に掛け、マスクを顔面に当ててください。



- ② しめひもは後頭部で固定してください。
- ③ バックルの凸と凹を首の後でしっかりと引っ掛けてください。



- ④ マスクが顔面に密着するように、しめひもを引っ張り、調節してください。



- ⑤ 上下左右にマスクを動かして、顔面にフィットさせてください。
- ⑥ 外す時は、バックルを外してください。



### 【フィットテスト（密着性試験）の方法】

- 防じんマスクの性能がいくら良くても密着が悪いとマスク本来の性能を発揮させることはできません。
- 着用者自身で次に示した手順でフィットテストを行い、密着性が良好な事を確認してから使用してください。
- ① マスクを装着してフィットチェッカーで吸気口を軽く塞いでください。
- ② フィットチェッカーを付けたまま息を吸い、顔面から空気の流入がないことを確認してください。
- ③ 息を吸い、手を放し、フィットチェッカーが落ちなければ大丈夫です。

### 【着用後のお手入れ】

- (1) ろ過材
  - ① 使用後、指で軽く叩いたりして表面に付着した粉じん等を落としてください。
  - ② ろ過材は水洗いしないでください。
  - ③ ろ過材に付いた粉じんをエアード吹き飛ばさないでください。
- (2) ろ過材以外の部品
  - ① 表面に付着した粉じん、汗等の汚れは、乾いた布、または、軽く湿らせた布で拭いてください。
  - ② 汚れのひどい時は、ろ過材を取り外し、中性洗剤で水洗いし、陰干しをしてください。
  - ③ 時には、消毒用アルコールで消毒してから、充分陰干しをしてください。

### 【部品の交換の目安】

- ① 面体、吸気弁、排気弁などに破損、亀裂または著しい変形が認められた時は交換してください。
- ② ろ過材に収縮、破損もしくは著しい変形を生じた場合、または吸気抵抗の上昇や粉じんの捕集効率の低下が認められた時は交換してください。
- ③ しめひもが老化により、弾力性を失い収縮不良が認められた時は交換してください。
- ④ バックル、サポーターに損傷、破損がある時は交換してください。

### 【部品の交換方法】

- (1) ろ過材
  - ① キャップを左に回し外してください。
  - ② ろ過材を取り外し、新しいろ過材の青色のラインのある面を外側に正しく入れてください。（弊社他品番、他社メーカーのろ過材は使用できません。）
  - ③ キャップを右に回し、しっかりと締めてください。
- (2) 吸気弁
  - ① 吸気弁をつまんで外してください。
  - ② 新しい吸気弁の中央の穴を吸気弁座の突起に取り付けてください。（正しく付いていることを必ず確認してください。）
- (3) 排気弁
  - ① 排気弁座キャップを外し、排気弁をつまんで引っ張り、外してください。
  - ② 新しい排気弁を弁座に付け中央部の突起を持ってゆっくりと引っ張って取り付けてください。（面体内側より）
  - ③ 排気弁座キャップを取り付けてください。
- (4) しめひも
  - ① 基のしめひもの構造を把握してください。
  - ② ハサミ等でカットする等して外してください。
  - ③ 新しいしめひもを取り付けてください。
  - ④ サポーターの向き、しめひものねじれに注意してください。尚、詳細な取り付け方法は、しめひもの取扱説明書を参照してください。

### 【破棄方法】

マスクに付着した有害物質が再飛散しないように袋等に詰めて破棄してください。

### 【交換部品等について】

以下の交換用部品を販売しております。  
部品のご購入はマスクをお買い求めいただいた販売店へお問い合わせください。

- 吸気弁
- 排気弁
- しめひも（TOYO No.1840-6用）
- 交換用フィルター（No.1845）

### 【保管方法】

- ① マスクは乾燥した状態で周囲に有害な物質のない冷暗所に保管してください。
- ② マスクの上に重い物を置かないでください。（型くずれになります。）